

令和5年10月18日

めいりん

明倫小学校 学校だより 第20号
児童質問紙・報告号 校長 武久隆弘
笑顔あふれる、学校生活！！



先生との信頼関係が構築されていて、学校に行くのが楽しい！！



～全国学力・学習状況調査より（その2）～

10月10日発行の第19号に引き続き、「令和5年度全国学力・学習状況調査」の児童質問紙の結果をお知らせします。児童質問紙は、児童の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査です。生活の諸側面や豊かな心の育成に関わること、学習環境や授業等の教育活動への問いがあります。特徴的な項目を一部紹介します。

【数値中心「令和5年度全国学力・学習状況調査（学習面）」の第19号の地域回覧は割愛させていただきましたので、学校ホームページ（校長室の窓）にてご覧ください。】

学習や生活、生き方等に関する児童の意識・実態について（抜粋）

「児童質問紙」調査の結果、本年度の本校6年生には、次のような傾向があることが分かりました。強みと弱みを見極め、さらなる向上に、結び付けていきたいと思えます。

【◎＝平均値より高水準で当てはまる ○＝平均値よりいい傾向が見受けられる ●＝課題あり】

- ◎先生は、あなたのよいところを褒めてくれている。 ◎学校に行くのは楽しい。
- ◎5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。 ○新聞を読んでいる。
- 学校の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役にたっていると思う。
- 5年生までに受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっている。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んだ。 ○国語の勉強は大切だと思う。
- 国語の授業の内容はよく分かる。 ○算数の勉強は大切だと思う。
- 毎日同じくらいの時刻に起きている。 ●毎日同じくらいの時刻に寝ている。
- 将来の夢や目標を持っている。 ●人が困っているときは、進んで助けている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。 ●学校の授業時間以外に、しっかり勉強をする。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。 ●地域や社会をよくするために何かしてみたい。
- 学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

＜改善に向けて＞

- ◆「先生との信頼関係が構築されていて、学校に行くのは楽しい」との回答比率が高かったです。多くのご家庭で、お子様の不安に適切に寄り添うとともに、不満に対して迎合するのではなく、その都度適切な助言をしていただいている賜物かと思えます。
- ◆また、国語や算数の勉強の大切さを認識していることが伺えます。今後、この認識をさらに活かして、基礎基本の定着・学力向上に結び付けていきたいと思えます。【裏面に続く】

- ◆ただ、「早寝・早起き」など基本的な生活リズムの確立や、自己肯定感の高揚が今後の課題かと思えます。学校でも一人ひとりのお子様の強みを伸ばし、弱みを少しでも克服していけるよう努めさせていただきます。ご家庭でも、お子さまがさらに前向きな姿勢で取り組んでいけるよう、基本的な生活リズムの確立へご協力をよろしくお願いいたします。
- ◆さらに上級生として、人が困っているときは進んで助けながら、また落ち着いて生活を送れるように、さらに成功体験が味わえるような場を多く設定し、自尊感情を高めることで、将来の夢や希望を持てるようにしていきます。ご家庭でも、さらにお子様のお話を傾けてあげてください。
- ◆「地域の行事に参加できていない」と答えた児童が、多く見受けられます。コロナ禍の影響もあるかもしれませんが、町内会様によっては、「秋まつりなどの運営に積極的に参画した素晴らしい児童がいた。」とお褒めをいただいた事例もあります。創意工夫して地域との結びつきを大切にする明倫地区を愛する児童を、たくさん育てていきたいと考えています。コロナ禍で縮小していた地域に出向いての地域学習や、講師の方の学校の授業への招聘も、できる部分からコロナ禍前の状況に戻していきたいと思えます。

いよいよ10月21日(土)は、運動会本番！！

～ 応援、どうぞよろしくお願いいたします ～

いよいよ今週末21日(土)は、運動会本番です。10月に入り熱中症指数も下がり、運動場における運動会練習の機会が増えました。9月までの暑さもやわらぎ、余裕をもって練習ができています。来週土曜日の本番に向けて、これから仕上げです。体育館やワークスペースとは違い、本番が開催される運動場での練習なので、位置感覚をつかむことができているようです。

先週は数時間に分け全校で、開会式や閉会式、そして低学年・高学年別の団体種目「綱引き」などの練習を行いました。コロナ禍のため、団体種目はしばらく実施していなかったもので、経験者は5・6年生のみです。新鮮なイメージの中、13日には、入退場のやり方とともに、実際に紅白に分かれて対戦しました。練習とはいえ、勝敗がかかっているの、みんな本気で綱を引きました。

コロナ禍後、検温などの感染症対策を講じない形態の運動会は、久しぶりです。開催時期を試行的に10月としたこと、競技や観覧方法等についても、さらなる工夫が必要かと思いますが、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。有意義な運動会となりますよう、よろしくお願いいたします。



教育実習が終わりました！！

9月から本校で行っていた「教育実習」が、10月13日で終わりました。皇學館大学の3人の教生さんでしたが、2年、3年、4年それぞれの学年で、子どもたちといっしょになって、色々なことを学んでくれました。最後にそれぞれの教生さんが、まとめの授業である「特練」を行いました。とても落ち着いて行えました。これから先生になるために、さらに多くのことを学んでいって欲しいと思えます。

